

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県スポーツ協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内
TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和7年1月 第185号



中国ブロッククラブネットワークアクション2024開催しました



研修会の様子(松江市:ホテル白鳥)

令和6年12月7日(土)、「中国ブロッククラブネットワークアクション2024」がホテル白鳥鳳凰の間(松江市)で開催されました。

【趣 旨】 地域スポーツクラブ育成プラン2023—2027に記載している「基本方針」では、住民の連携・協働によって地域の絆を培い、地域社会の発展に寄与するために、「地域住民の主体的な参画によって推進され持続的な活動が行えるよう、新しい人材を積極的に受け入れ、世代交代を図りながら次世代の育成・継承に係る体制を整えること」が総合型クラブには求められている。そこで、各々の総合型クラブ設立時の理念や想いを改めて確認し、クラブの更なる発展に向けて、次代の人材確保・育成について考える。

併せて、多くのクラブが課題と感じている財政面について、今後のクラブ運営を継続・発展させていくために、財源確保の必要性とその方策を検討する。

【主 催】 公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会(SC全国ネットワーク)

【主 管】 中国ブロッククラブネットワークアクション実行委員会

【後 援】 スポーツ庁

【参加人数】 52名(鳥取県:(一社)にちなんスポーツクラブ、若桜クラブ、NPO法人鹿の助スポーツクラブ、(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ、NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ)

【内 容】 ○スポーツ庁からの情報提供

テーマ:「部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ環境の整備」

発表者 スポーツ庁地域スポーツ課スポーツ戦略官 大野 雅史氏

○共通プログラム

テーマ:「次代の人材確保・育成について」

1. 事例発表「人材確保・育成への取り組み」

発表者 板 真悟氏(NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ)

2. 講演

講 師 西村 貴之氏(金沢星稜大学教授)

○独自プログラム

テーマ:「次代の財源確保」

1. 講演

講 師 森山 忍氏(認定ファンドレイザー)

2. 事例発表

発表者 金山 和美氏(NPO法人しんじ湖スポーツクラブ)

ワールドカフェ

1. テーマ:「次代の人材確保・育成について」



事例発表者
板 真悟氏

2. テーマ:「次代の財源確保」



ワールドカフェの様子



○日本スポーツ協会からの情報提供

- テーマ1:「総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度」認証制度について
- テーマ2:「スポーツ少年団との連携体制の構築について」
- テーマ3:「SC全国ネットワークの取り組みについて」
- テーマ4:「JSPOからのお知らせ」

スポーツ庁の情報提供では、部活動の地域連携・地域移行に関する政府の対応や各地域における取り組み、共通プログラムでの事例発表・講演では人材育成のために行ってきた取り組み、独自プログラムでの講演・事例発表では財源確保のための資金調達について・クラブ立上げから今日までその時々課題にどう対応してきたか、ワールドカフェでは、共通・独自プログラムについてグループでざっくばらんに意見を出し合い、有益な情報収集ができました。

来年度は岡山県開催です。多くのクラブに参加いただけると嬉しいです。

ボッチャとつとり交流大会2024:倉吉サンリンク・スポーツ



ボッチャ交流大会の様子



令和6年12月8日(日)、倉吉サンリンク・スポーツ主催の「ボッチャとつとり交流大会2024」が、県立倉吉養護学校体育館で実施されました。

この交流大会は、ボッチャをより多くの方々に知っていただき、誰でも気軽に楽しんでいただけるよう企画され、昨年へ続き2回目の実施となりました。

当日は6組(1チーム3人)18人の方々に参加いただき、3チームのリーグ戦を行い、各ブロックの1位が決勝トーナメントに進出し、優勝チームを決定しました。

プレーしている人はもちろんですが、サポートする人にも力が入り、大きな声でコースの指示を行い、会場全体が盛り上がっていました。

優勝チームには賞状とエクセルで制作した蛇(巳年にちなみ)の絵画(時計付き)が手渡され、とても喜んでいただきました。(エクセル絵画は山口晃さんが制作)

障がいの有無に関わらず、皆が楽しく和気あいあいと交流できる場の提供がもっと増えればいいなあと思います。

連絡先
倉吉サンリンク・スポーツ事務局
杉谷 哲治
TEL:090-6436-9196
E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp

ジュニア運動教室：(一財)北栄スポーツクラブ



運動に関する座学



ラダーを使って



ミニハードルを使って

令和6年12月21日(土)、(一財)北栄スポーツクラブ主催の「ジュニア運動教室」が北栄町 B&G 海洋センターで開催されました。

講師：岩垣 光洋さん(北栄町出身の読売巨人軍アスレティックトレーナー)

参加者：小学1年生～6年生 17名

最初に、神経系がピークの年齢の時に色々な運動をするのが良く、決められたことの中だけではなく、多種多様な運動を遊びの中で覚えることが必要であることなどのお話を聞きました。

その後、ラダー・ミニハードル・ハードル・マット・平均台・手押し車をローテーションし、神経系の能力を高める運動を行いました。



ハードルを使って



マット運動



平均台

次に、2人ペアになり走りながらボールを投げ合ってキャッチしたり、ボールをワンバンさせる人と真っすぐ投げる人が同時に投げたお互いにキャッチしたり、空間認知能力や体の使い方を感じ取る運動や、1人1個のボールを使ってボールを上に向けて手を叩いてからキャッチ・背面キャッチ、ボールを上に向けている間に相手からのボールをキャッチするという凄技・空間認知の同時進行等を行いました



手押し車



栄養の座学



ジャンケンゲーム

運動の後は、主食・副菜・主菜・乳製品・果物の5つのカテゴリーを揃える基本の形で栄養を摂取することや入眠をよくする方法を教えてくださいました。

最後にジャンケンゲームで、坂本勇人選手のバッティンググローブ争奪戦が行われ、勝った子どもも保護者も大喜びでした。(羨ましすぎる!!)

現役で活躍するアスレティックトレーナーの貴重な指導を受けることができた、とても貴重な運動教室でした。

連絡先

(一財)北栄スポーツクラブ事務局 荒川 辰也

TEL:0858-36-4331 E-mail:arakawa@mail5.torichu.ne.jp